



キルギス国旗



ふらくむ通信

Project on Improvement of Human Resources in Food Laboratories for Improvement of Quality of Milk and Dairy Products(FLAQUUM)

キルギス共和国乳品質向上のための食品検査人材育成プロジェクト

第5号 2022年4月

【プロジェクトのカウンターパート（技術協力対象機関）】

省名	部署/機関名（略称）	機能（役割）
経済商務省	技術規則・度量衡部	（プロジェクト実施責任）
	度量衡センター試験認証センター 食品検査所（CSM）	食品検査
保健省	疾病予防衛生疫学監督部 （DPSSSES）	食品検査、食品衛生監査
農業省	獣医衛生検査院（VS） 獣医診断検査センター（CVDE）	生乳・乳製品検査、獣医衛生監査

巻頭言

今回は監査員カウンターパートの HACCP* 監査実地研修の一環として、実際の乳製品製造工場にご協力をいただき工場監査トライアル研修を行いました。本トライアル研修は日本の HACCP 工場監査チェックリストを教材に使い実施されました。カウンターパートである監査員チーム（保健省 DPSSSES 及び獣医衛生検査院 VS の各チーム）がこれらの監査実務研修を通じて、将来キルギスに適用した監査チェックリストを作成していくことが期待されています。

*HACCPとは:Hazard Analysis Critical Control Point「危害分析重要管理点」の頭文字で、食品の原材料受入れから最終製品までの工程を衛生的に管理する国際的手法。プロジェクトではこの手法の導入を目指し食品工場監査員への研修を行っています。

以下、今回の主なプロジェクト活動についてご紹介します。

1. 最近の主な活動トピック

1.1 乳製品製造工場 HACCP 監査トライアル研修の実施

実施日：2022年2月24日-25日、3月2日-3日

対象工場：HACCP 導入済み/未導入を含む4か所の工場

【獣医衛生検査院(VS)監査チームによる工場監査トライアル】

経済商務省の職員 2 名及び JICA キルギス事務所プロジェクト担当者 2 名がオブザーバー参加し、2 月 24 日 VS 監査チーム 10 名による工場監査トライアルが行われました。このような実務研修は初めての試みだったので参加者の監査員も段取り良くは行かない場面が多々あったようですが、終了後のレビュー会議では反省点も含め今後の勉強材料が色々確認されました。

【Sutash 乳製品製造工場：HACCP 未導入工場（チーズ製造工程）】



工場監査開始前の事前打合せ



チーズ製造フローの確認



乳酸菌・レンネット添加プロセス確認



チーズ成型プロセスのヒアリング

【Kant Sut 乳製品工場：HACCP 導入済 ISO22000 認証工場（飲用乳製造工程）】



工場の品質マネージャーからのヒアリング



生乳受入工程の確認



殺菌工程装置の確認



飲用乳の包装工程確認

【保健省(DPSSSES) 監査チームによる工場監査トライアル】

【Artezian 乳製品製造工場（カッテージチーズ製造工程）】



工場監査開始前の工場マネージャーへの研修目的と方法説明



トライアル研修に参加中の保健省(DPSSSES)監査部研修リーダー、ブブジャンさん(中央)と指導中の波多野専門家(左)



衛生管理記録の確認



検査室での検査内容の聴き取り

【Semeinye Tradicii 乳製品製造工場（チーズ製造工程）】



製造工程全体についての聴き取り



包装工程での聴き取り



DPSSSES 9名とプロジェクトから2名(専門家&スタッフ)が参加



監査研修後のレビュー会議

1-2. JICA 広報カメラマンの取材

3月7日、JICA 本部から派遣された広報カメラマン鈴木氏による当プロジェクト専門家の活動取材（写真撮影）がありました。この日は経済商務省傘下の食品検査所 CSM で活動中の照沼専門家（内部精度管理担当）による検査員への指導風景が撮影され、カウンターパートの検査員はやや緊張しつつも和やかな雰囲気での撮影が行われました。



1-3. 第4回合同調整委員会（JCC）会議開催

3月23日第4回JCC会議が開催されました。今回は日本人専門家の発表以外に獣医衛生検査院、保健省、経済省度量衡センターの各カウンターパートから最近の活動実績に関する4つのプレゼンテーション（食品検査・分析に関する3発表と食品工場HACCP監査トリアル研修1発表）が行なわれました。また協議のセッションではカウンターパート側からプロジェクトへの感謝の言葉と共に今後の活動への要望等含め積極的な意見が出されました。



編集後記

4月に入り首都ビシュケクも急速に暖かくなり、ようやく春らしい爽やかな空気になってきました。この花の種類はわかりませんが、桜の開花みたいな季節感が出ていたので思わずシャッターを切りました。同じ日のビシュケク市内からの撮影ですが下の写真の奥の山は3月末に降った雪でまだ冬景色のままです。



(了)